

離乳食食材確認表について

お子様が初めて食べる食材は、ご家庭で最低でも2回以上試していただき安全に食べられることを確認してから保育園での離乳食の提供を行うことができます。保育園で初めて食べる食材がないよう、ご協力をお願いします。

※食材確認表はご家庭と保育園で確認し合うために使う表です。

※記載されている確認する食材をご家庭で2回以上試し、問題がないことを確認の上、お試しいただいた最後の日付(2回試した場合には2回目の日付)をご記入ください。

※記載されている食材は、主に保育園で日常的に使用されている食材や食物アレルギーの観点から確認させていただきたい食材です。記載の食材以外を使用する場合がありますので、毎月の献立表のご確認もお願いいたします。

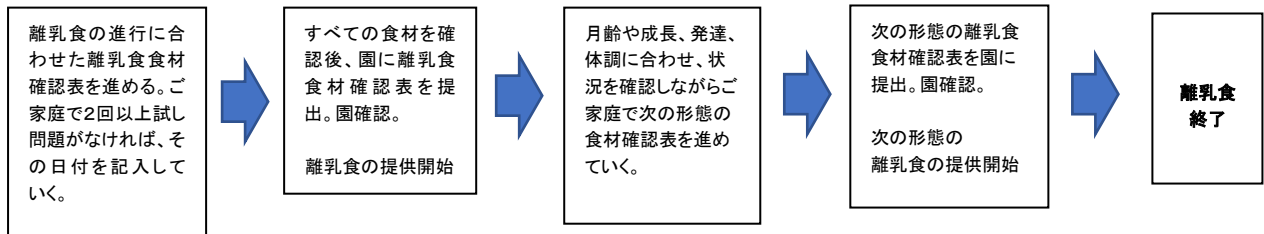
※未確認の食材がある場合、形態を進めることはできません。お子様の体調を考慮しながら計画的に進めてください。

※季節的な理由で記載の食材を試すことが難しい場合のみ、未確認でも給食の提供が可能です。試した場合には、速やかに担任に報告をお願いいたします。

※アレルギー症状が出た場合には、必ず専門の医療機関を受診し園にお知らせください。

🌸 離乳食の進め方 🌸

※成長や発達、状況に合わせて段階を進め食材の形態や固さを変えて提供していきます。



🌸 鶏卵について 🌸

鶏卵の開始時期はひとりひとりのタイミングが違い、摂取量をご家庭で把握する必要があるため、離乳食の献立では使用しておりません。完了食からは使用します。

🌸 食材の進め方について 🌸

生後5～6カ月を目安に離乳食を開始し、量や形態は成長や発達に合わせて、新しい食材は月齢の目安に合わせて進めていきましょう。食物アレルギーの発症を心配して、離乳食の開始や特定の食材を与え始める時期を遅らせても、食物アレルギーの予防効果があるという科学的根拠はないことが分かっています。食材を進める中で、食物アレルギーが疑われる症状がみられた場合は、自己判断せず、専門の医療機関を受診してください。初めての食材は、かかりつけ医が受診可能な時間に試すと安心です。